

## 説 明 書

本研究は大分大学医学部倫理委員会で審議され、大分大学医学部長の許可を得ています。倫理委員会では「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき、外部委員を交え、倫理的・科学的観点から審査を行います。

### 1. 研究の名称

子どもの強さと困りの早期評価と支援に関する研究

### 2. 研究の目的及び意義

#### 【背景】

大分県は、全ての子どもが心身ともに健康に成長するために、子どもの「個性」を周囲が理解し、長所を伸ばし、短所を早期に克服する支援をする「5歳児健診／相談会」の導入を推進しています。

「5歳児健診／相談会」を受診される児の保護者と保育者（保育士等）には、子どもの強さと苦手さに関するアンケートであるSDQ（Strengths and Difficulties Questionnaire）を実施します。

それをもとに、保護者、居住する市町村の保健行政、教育委員会で、児が成長できるための支援の方法を検討しています。

さらに、就学後に、保護者と学校関係者（担任教師等）に再度、SDQを実施する予定です。その時点で、子どもの「個性」を見直し、保護者、市町村の保健・福祉行政、教育委員会で共有しながら、これまでの支援を評価し、今後の支援のあり方について検討しています。

この結果は、市町村が厳重に保管しています。

#### 【目的】

今後、大分大学医学部小児科学講座では、市町村が保管するSDQ結果から、個人情報（氏名、生年月日、住所）を削除したものを集計、解析することとしました。

#### 【意義】

集団での傾向をみることにより、大分県および各市町村における子育て支援を評価し、向上のために活用する予定です。

### 3. 研究方法及び期間

#### 【研究方法】

5歳児健診／相談会に際して、保護者、保育者（保育士等）にSDQを記載していただきます。

就学後（小学1年生の3学期）に、保護者、教育者（担任教師等）に、再度SDQを記載していただきます。

結果は、保護者、保健行政、保育所、幼稚園、学校にて共有し、児が心身ともに健やかに成長するための資料とさせていただきます。

さらに、個人情報（氏名、生年月日、住所）を削除し、大分大学医学部小児科学講座で集計、解析し、集団データとして、大分県および各市町村における子育て支援の向上に活用します。

#### 【研究期間】

平成27年11月1日から34年10月31日まで

#### 4. 研究対象者として選定された理由

大分大学医学部小児科学講座の小児科医による「5歳児精密健診／相談会」を受診されたお子さんを対象にご協力をお願いします。

#### 5. 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益

本研究を実施するに当たって、子どもと保護者の費用負担はありません。

個人情報（氏名、生年月日、住所）は削除された後に、大分大学医学部小児科学講座で集計されますので、個人情報が流出することはありません。

#### 6. 遺伝的特徴に関する重要な知見

本研究の実施に伴い、研究対象者の健康、子孫に受け継がれ得る遺伝的特徴等に関する重要な知見が得られる可能性はありません。

#### 7. 健康被害に対する補償および賠償

アンケートですので、お子さんの健康被害は生じません。

#### 8. 研究への参加は自由であること

この研究へ参加するかどうかはお子さんと代諾者（保護者）の自由です。また、一度参加すると決めた場合でも、いつでも撤回することができます。同意されなくても、研究対象者等が不利益な取り扱いを受けることはなく、市町村での保育、教育、支援は受けられます。また、大分大学医学部附属病院を受診される場合は、最善の医療を提供いたします。

ただし、同意を取り消した時すでに研究結果が論文などで公表されている場合のように、研究結果からあなたを外すことが出来ない場合があります。

#### 9. 個人情報等の取扱い

##### 【匿名化の方法】

市町村にて、個人情報（氏名、生年月日、住所）は削除された後に、大分大学医学部小児科にアンケート結果は送られます。

##### 【公表の配慮】

この解析結果は、大分県への報告書や、学会や医学雑誌にて発表されることもあります。いずれの場合にもお子さんのプライバシーに関するすべてを保持することを保証します。

#### 10. 試料および情報の保存

##### 【情報（研究に用いられる情報に係る資料を含む）】

保存方法：研究責任者が、鍵の掛かる場所で厳重に保管します。

期間：研究終了後5年間

廃棄方法：シュレッダー

#### 11. 研究資金

本研究にかかる費用は、大分県から大分大学医学部への委託事業「発達障がい児等心のネットワーク推進事業」を用います。

12. 本研究に係る利益相反

本研究は上記の公的な資金を用いて行われ、特定の企業からの資金は一切用いません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の間接的な関係を含みますが、本研究ではこの「利益相反」は発生しません。

13. 相談等の対応

【相談窓口】

担当者氏名：高橋瑞穂

連絡先：大分大学医学部小児科学講座

電話 097-586-5833

14. 取得した試料・情報の将来の研究利用  いずれかに

なし

あり ( )

15. 研究に関する情報公開

ご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障を来たさない範囲内で、この研究計画の内容を見ることができます。詳しくは上記の相談窓口へお問い合わせください。

16. 研究組織

【本学（若しくは本院）における研究組織】

研究責任者：大分大学医学部地域医療・小児科分野 教授 是松聖悟 経験年数 24年

研究分担者：大分大学医学部小児科学講座（児童精神科）助教 清田晃生 経験年数 19年

大分大学医学部小児科学講座 助教 高橋瑞穂 経験年数 21年

主治医氏名 \_\_\_\_\_

研究責任者氏名 是松聖悟 \_\_\_\_\_

連絡先 大分大学医学部地域医療・小児科分野

(電話) 097-586-5833 \_\_\_\_\_